

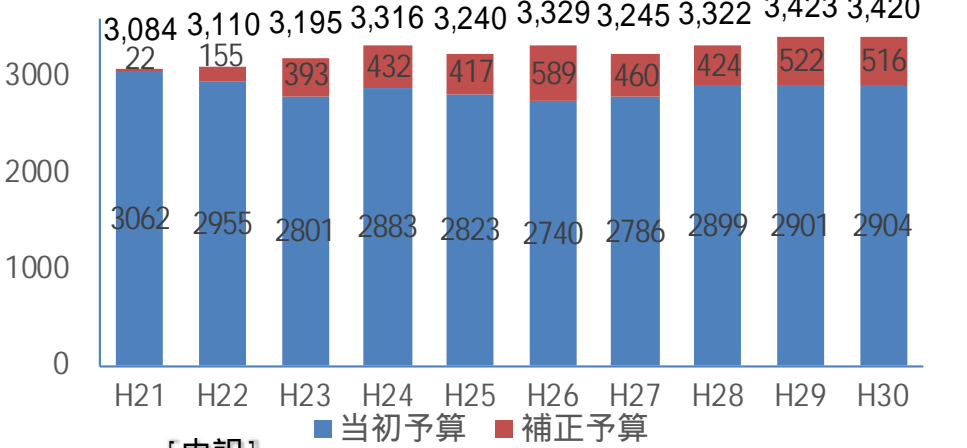
平成29年度補正予算案及び平成30年度当初予算案における宇宙関係予算に

[全府省]

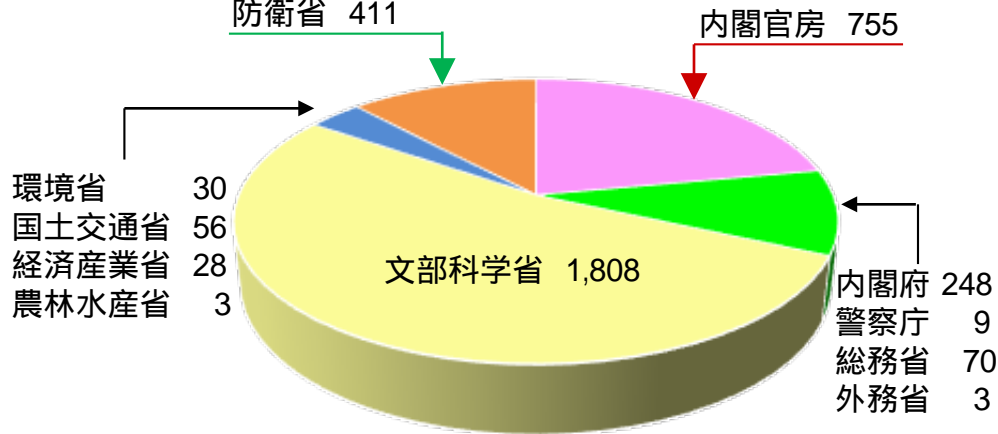
平成30年度予算案
 (平成29年度当初予算
 平成29年度補正予算案

$\frac{2,904 \text{ 億円}}{2,901 \text{ 億円}}$ 当初予算比: 3億円増 (0.1%増)
 $\frac{516 \text{ 億円}}{3,420 \text{ 億円}}$: 当初と補正の合計 3,420 億円
 → 前年度と同程度 (3億円減)

[宇宙関係予算の推移 (補正予算を含む)]



[省庁別内訳 (補正予算を含む)]



[内訳]

府省名	平成30年度 当初予算案	平成29年度 当初予算	対前年度増 減 (増 減比)	
内閣官房	620	620	1	(0.1%)
内閣府	163	162	1	(0.8%)
警察庁	9	8	1	(13.5%)
総務省	69	66	3	(4.3%)
外務省	3	3	0	(▲ 14.5%)
文部科学省	1,516	1,513	3	(0.2%)
農林水産省	3	3	▲ 1	(▲ 19.6%)
経済産業省	28	26	2	(6.6%)
国土交通省	53	55	▲ 2	(▲ 3.0%)
環境省	30	58	▲ 28	(▲ 48.1%)
防衛省	411	387	24	(6.1%)
合計	2,904	2,901	3	(0.1%)

平成29年度 補正予算案	+
135	755
85	248
	9
1	70
	3
292	1,808
	3
	28
3	56
	30
	411
516	3,420

(単位: 億円)
 (四捨五入の関係で合計は必ずしも一致しない)
 (財源等の関係で現時点で金額を確定できないものは、前年度の予算額を基に計算している)

平成29年度補正予算案（宇宙関係予算）【各府省の施策】

全府省合計 516億円

(百万円)

【内閣官房】	13,491	【文部科学省】	29,240
情報収集衛星関係経費	13,491	H3ロケット	11,332
【内閣府】	8,470	イプシロンロケット高度化	200
準天頂衛星システムの開発・整備・運用	8,470	先進光学衛星(ALOS-3)/先進レーダ衛星(ALOS-4)	4,126
【総務省】	99	光データ中継衛星	1,184
宇宙天気観測の信頼性向上	99	温室効果ガス観測技術衛星2号「いぶき2号」(GOSAT-2)	1,648
【国土交通省】	277	宇宙ステーション補給機「こうのとり」(HTV)	4,519
人工衛星の測量分野への利活用	108	施設整備費等	6,062
MEOSAR(コスパス・サーサット中軌道衛星)システムへの移行	169	地球環境情報プラットフォーム構築推進プログラム	168

各府省庁予算の単位は百万円。
四捨五入の関係で合計は必ずしも一致しない。

平成30年度当初予算案（宇宙関係予算）【各府省の主な施策】

全府省庁合計 2,904億円

(百万円)

【内閣官房】	62,001	(+50)	【農林水産省】	276	(67)
情報収集衛星関係経費	62,001	(+50)	農林水産施策におけるリモートセンシング技術の活用	30	(3)
			衛星船位測定送信機(VMS)の運用	246	(64)
【内閣府】	16,322	(+135)	【経済産業省】	2,826	(+176)
準天頂衛星システムの開発・整備・運用	15,335	(+72)	政府衛星データのオープン&フリー化及びデータ利用環境整備事業費	1,200	(新規)
宇宙利用拡大の調査研究	430	(+40)	宇宙産業技術情報基盤整備研究開発事業(SERVISプロジェクト)	350	(+0)
中央防災無線網の整備・維持管理等	126	(+0)	衛星データ統合活用実証事業費	150	(新規)
科学技術イノベーション創造推進費	55,500	(50,000の内数)	石油資源を遠隔探知するためのハイパースペクトルセンサの研究開発事業費	876	(274)
			宇宙太陽光発電における無線送受電技術の高効率化に向けた研究開発事業委託費	250	(+0)
【警察庁】	920	(+110)	【国土交通省】	5,299	(162)
高解像度衛星画像解析システムの運用・通信衛星の使用等	920	(+110)	静止気象衛星業務等	3,302	(426)
			人工衛星の測量分野への利活用	825	(11)
【総務省】	6,857	(+281)	海洋監視体制の構築	458	(+116)
技術試験衛星9号機の実現に向けた高効率ミッション機器の研究開発	調整中	(前年度:1,670)	準天頂衛星を利用した航空用の衛星航法システム(SBAS)による測位補強サービスの提供	292	(17)
衛星通信における量子暗号技術の研究開発	310	(新規)	MEOSAR(コスパス・サーサット中軌道衛星)システムへの移行	50	(+50)
海洋資源調査のための次世代衛星通信技術に関する研究開発	51	(30)	G空間情報の円滑な流通促進に向けた検討	73	(27)
地域衛星通信ネットワークの利用等	26	(+1)	海洋状況表示システムの構築	130	(+110)
【外務省】	268	(45)	【環境省】	3,003	(2,780)
衛星画像判読分析支援	240	(55)	温室効果ガス観測技術衛星「いぶき」(GOSAT)シリーズによる地球環境観測事業等	1,812	(2,794)
戦略的宇宙外交の推進	28	(+10)	衛星による地球環境観測経費	1,030	(+14)
【文部科学省】	151,580	(+253)	【防衛省】	41,073	(+2,352)
H3ロケット	21,242	(+2,108)	宇宙監視に係る取組	1,023	(+985)
イプシロンロケット高度化	1,330	(+0)	衛星通信、商用画像衛星の利用等	36,561	(1,040)
光データ中継衛星	3,523	(+2,370)	宇宙を利用したC4ISRの機能強化のための調査・研究等	3,467	(+2,395)
先進光学衛星(ALOS-3)/先進レーダ衛星(ALOS-4)	2,378	(229)			
温室効果ガス観測技術衛星2号「いぶき2号」(GOSAT-2)	4,734	(+3,248)			
技術試験衛星9号機	1,124	(+326)			
宇宙状況把握(SSA)システム	1,791	(+66)			
X線天文衛星代替機	2,202	(116)			
宇宙ステーション補給機「こうのとり」(HTV)	16,323	(870)			
新型宇宙ステーション補給機(HTV-X)	1,764	(870)			

各府省庁予算の単位は百万円。()内は対前年度当初予算比+増 減。
 内数表記の金額は、合計値・各府省の小計値には計上していない。
 四捨五入の関係で合計は必ずしも一致しない。
 財源等の関係で現時点で金額を確定できないものは、前年度の予算額を基に計算している。